



拝宮和紙 中村 功 展

Isao Nakamura Japanese paper exhibition

会期：2019年6月1日(土)－6月29日(土) 9:00 - 17:00

会場：板室温泉大黒屋サロン ※展示は宿泊以外の方もご覧いただけます。

作家在廊予定日 1, 2, 29日

会期中の休館日 5, 6, 18, 19, 20日

板室温泉大黒屋では2019年6月1日から6月29日まで、「拝宮和紙 中村功展」を開催いたします。標高約600メートル、四国の南東部を流れる那賀川の支流に沿って徳島県那賀町拝宮という自然豊かな山里で「拝宮和紙」の伝統を守りながら制作を続けている中村功さん。和紙の原料となる楮から自身で育て、拝宮の地を流れる上質な水を使い、化学薬品や機械は一切使わず、一枚一枚昔ながらの技法で作っていらっしゃいます。

和紙の原料は、楮、三桠、雁皮の3種類の植物がありますが、中村さんの漉く和紙は、100%楮を原料としています。その楮だけでも20数種類あると言われ、拝宮では赤楮（アカソ）が多く、繊維が短く光沢があり、滑らかでツヤのある紙に仕上がるのが特徴的です。

本展では伝統的な和紙、原紙、障子紙、大紙や、普段の生活にも使いやすい、便箋、封筒、懐紙、一閑張の花器、敷板、ライトスタンドなどを展示販売いたします。また、本展では楮の皮など素材自体を大胆に活用した平面作品など、手漉き和紙ならではのダイナミックな作品群もご覧いただけます。この機会にぜひお越しください。

是非、貴誌・貴社にて御紹介下さいますよう宜しくお願い致します。
ご質問等がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

中村 功 Isao Nakamura

1949 徳島県那賀町拝宮生まれ

主な展覧会歴

2017 帆足本家 富春館、大分

2016 納屋De手仕事 展示工房 やまもと、香川

2014～横浜三溪園 日本の夏じたく

2013 工房 IKUKO、岡山

2011 ギャラリー樟楠、埼玉

その他個展、グループ展、多数

